

キャラクター名
 殻谷 御珠 (からたに みたま)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	FHエージェント
	ハヌマーン					
オプション			年齢	17	性別	女
覚醒	探求	衝動	闘争	初期侵食率	32	%
出自	複数の兄弟姉妹がいる	経験	敵対組織	邂逅	闘争(欲望)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	39
肉体	4	1	0	4		9	行動値	5
感覚	1	0	0	1		2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	8		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
霊刀睡蓮・改(トツカ)	白兵	9r+3	8	16		行動値-5。侵蝕+2で+「肉体」値ダメージ
零の太刀・落花沈泥	白兵	9r+3		25		C値7。侵蝕+6。
△フルパワー込み	白兵	9r+3		40		C値7。侵蝕+6。80~99
△100%フルパワー込み	白兵	9r+3		45		C値7。侵蝕+6。100~。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: FH幹部	
思い出の一品(クラウドロータス)	
ウェポンケース	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
装着者: トツカ	P 執着	N 偏愛		
駒村康司(こまむら やすじ)	P 慕情	N 偏愛		
玉野椿(たまのつばき)	P 尊敬	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
C: ハヌマーン	3	2	メジャー					
効果:	C値-lv(下限7)							
一閃	1	2	メジャー	武器		対決		
効果:	全力移動+白兵攻撃							
マシラのごとく	3	5	メジャー	-	単体	対決	80	
効果:	攻撃力+LV ² 10。判定ダイス-5							
戦闘本能	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	ダイス減少効果を受けない							
ライトスピード	1	5	マイナー	至近	自身	自動	100	
効果:	メインプロセス中メジャー2回。C判定+1							
フルパワーアタック	3	4	セット	至近	自身	自動	80	
効果:	白兵攻撃力+LV ² 5。行動値0							
復讐の刃	2	6	オート	至近	単体	対決		
効果:	リアクション放棄で白兵攻撃。C値-LV							
メモリー(玉野椿)	1							
効果:	バックトラック時に侵蝕-10							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

UGN関係者の家系から生まれ、幼い頃から組織に育てられたエージェント。
 と、されているが実際はオリジナルから作られたクローン体。兄弟姉妹ということにしている見た目が瓜二つの個体が複数体いる。

能力に欠損があり、身体能力は高いもののシンドロームの特性である異能を操ることが不得手だった。
 そのため検査や訓練等と称して能力を無理矢理引き出すための実験体になっていたが、実験はあえなく失敗し能力の欠損は更に進行している。
 自身の生い立ちや実験体だったことを知ってからUGNに不信感を募らせる日々を過ごしてきた。
 剣の師である駒村康司から離反を持ち掛けられたことがきっかけとなり、迷いながらも付いていく事を決意しFHに寝返る。

キュマイラの臂力にハヌマーンの速さを乗せた居合による攻撃を得意とする。というがそれしかできない。
 訓練生の頃は両シンドロームの能力も満足に使えず、身体能力の恩恵に振り回されて運動制御もままならない落ちこぼれだったが、
 二人の師から体捌きと剣技を学び、数少ない使える能力を組み合わせで自分なりの戦い方を確立することができた。
 心が折れかけていた自分を救ってくれた二人のことは今でも感謝と尊敬の念を抱いている。

所持している刀は駒村康司から銭別で譲り受けたもの。
 非常に重く、御珠用に調整して拵えられたため他の者には振ることさえ困難な代物。
 独特の紋様を持つ刀身を眺めていると心が落ち着くらしい。
 離反の際にUGNとの戦闘で損壊した後、FHの技術で打ち直された。
 それに伴って刀身が身の丈ほどに伸びて重量が増し、扱いにくくなったがその分殺傷力が高まっている。